

# 2027年度

## 東北大学大学院 情報科学研究科

博士課程前期2年の課程  
学生募集要項  
(2027年4月入学)  
〔推薦入学特別選抜〕

試験日程 2026年7月6日(月)

所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態(自然災害等)が発生し、志願者への緊急の連絡が必要となった場合は、以下のウェブサイトでお知らせします。

<https://www.is.tohoku.ac.jp/>

2026年4月

2027年度  
東北大学大学院情報科学研究科  
博士課程前期2年の課程学生募集要項  
(2027年4月入学)  
[推薦入学特別選抜]

試験日程 2026年7月6日(月)

2026年4月

アドミッション・ポリシー

東北大学大学院情報科学研究科は、情報科学に関する高度な専門的知識・技能とそれらを支える学際性並びに数理科学的・社会科学的基础を有し、社会のニーズを敏感に察知するとともに、自ら問題を発見し、実世界データサイエンスに関する諸問題の解決を文理融合の立場から具体的に推進しうる研究者、高度職業人の育成を目指します。本研究科が目指す新しい“情報科学”の創造に貢献できる人を育てるため、本研究科が培ってきた成果をさらに推し進めようとする学生、いくつかの分野にまたがった研究を積極的に進めようとする学生、すでに学んだところとは異なる分野の研究を志す学生、また、多様なバックグラウンドを有する外国人留学生や社会人などの受け入れを推進します。

具体的には、学際性並びに数理的基础に支えられた専門的知識と技能をもって社会に貢献しうる高度職業人、さらには、学際科学の新たな発展に貢献する研究者を志す人を求めます。

このため、学生の受け入れにあたっては、一般選抜、早期卒業生選抜、社会人選抜、外国人留学生等選抜及び推薦入学特別選抜の区分を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。選抜は、研究科内の学術的専門性により7つの群に分けて行い、それぞれの群で、博士課程前期2年の課程、博士課程後期3年の課程のそれぞれにおいて、その特性に合わせて筆答試験、小論文、口述試験の中から適切な選抜方法を選択して設定することで行います。

(博士課程前期2年の課程)

一般選抜、早期卒業生選抜、外国人留学生等選抜では、専門的知識とその展開力を評価する筆答試験及び研究計画と研究意欲等に基づく口述試験等を行い、特に基礎学力を重視して選抜を行います。

社会人選抜では、社会人としての業務歴又は研究内容、基礎学力の評価等を総合的に重視して選抜を行います。

推薦入学特別選抜では、論理的思考力と文章表現力、研究計画と研究意欲等を評価し、特に論理的思考力を重視して選抜を行います。

なお、入学前に、専攻しようとする分野とその隣接分野に関して学部までに習得しておくべき基礎知識と、研究成果の発表を計画的に準備するために必要な技能を身につけておくことを希望します。

博士課程(後期)学生への総合的支援パッケージ

東北大学は、次代のイノベーションを担い世界で活躍する卓越した研究者の育成と、多様なセクターへの高度専門人材の供給を担うため、2026年4月より博士課程学生への総合的な支援パッケージ『東北大学高等大学院LEAPプログラム』を開始しました。

博士後期3年の課程すべての学生に対して、年額127万円以上の研究奨励費を支給する、特に優秀な学生を対象とする学位プログラム所属博士学生には、年額240万円の研究奨励費を支給するなど多様な支援を準備しています。ぜひ博士後期課程への進学という一歩を踏み出してください。

詳細は以下ページをご確認ください。 <https://pgd.tohoku.ac.jp/data/r7/LEAP20260306.pdf>

## 1. 募集する専攻及び選抜区分

専攻	募集人員
情報基礎科学専攻	全専攻合計で10名
システム情報科学専攻	
人間社会情報科学専攻	
応用情報科学専攻	

### 趣旨

推薦入学特別選抜学生募集は、他大学・高等専門学校卒業見込みの者ならびに本学学生を本研究科に積極的に受け入れ、学生の流動性を促進することにより、大学院教育の活性化を図ることを目的として実施します。

## 2. 出願資格及び推薦要件

学業人物ともに極めて優れている者として、在籍している大学の学部長又は高等専門学校長から推薦され、かつ、合格した場合には、必ず入学できることを確約できる者で、次のいずれかに該当するものとします。

- (1) 東北大学以外の大学を2027年3月に卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校の修業年限2年の専攻科に在籍し、2027年3月に学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 東北大学大学院情報科学研究科の教員が現在指導教員となっていない者で、東北大学を2027年3月に卒業見込みの者

### 3. オンライン出願手続方法及び出願期間

オンライン出願のおおまかな流れは、次のとおりです。

#### 1 募集要項の確認・必要書類の取得



- ・本募集要項で、出願資格（1ページ）や提出書類（3～4ページ）等をよく確認してください。
- ・提出書類のうち「卒業（見込）証明書」、「成績証明書」等の証明書類は、事前に在籍（出身）大学等に発行を依頼してください。

#### 2 検定料の支払い



- ・本募集要項4ページの指示に従い、ATM（金融機関、コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等をご利用のうえ、指定された銀行口座に振り込んでください。支払う際には所定の手数料がかかります（志願者負担）。
- ・振込後、ATMの利用明細（写）、インターネットバンキングの振込完了画面のコピー等、振込先口座情報、金額、振込日、振込依頼人名等がわかるものを「検定料納付確認書」に貼り付けてください。

【注】出願登録、検定料の納入だけでは、出願したことになりません。

#### 3 TAO 出願登録サイトでの出願登録



- ・The Admissions Officeのウェブサイトアクセスし、アカウント作成後、志願者の情報等の必要事項を入力してください。<https://admissions-office.net/>
- ・提出書類のうち、アップロード書類を登録してください。
- ・登録後は、登録した内容は変更できません。登録するときは、誤りのないように確認しながら慎重に行ってください。
- ・一時保存の機能がありますので、確認などに有効に利用してください。
- ・出願が完了すると、「出願完了のお知らせ」がメールに届きます。

#### 4 出願書類の発送 5月21日(木)必着



- ・提出書類のうち、郵送書類を「速達・簡易書留」で郵送してください。募集要項に記載された期日までに到着しない場合、出願は受け付けませんので、注意してください。

出願手続は、検定料の納入を経て、インターネット上での出願情報の登録、出願期間内に必要な出願書類を速達・簡易書留郵便で本学に発送（期間内必着）することで完了します。

検定料の納入及びインターネット上での出願情報の登録だけでは出願手続が完了しませんので注意してください。

志願者は、指定のオンライン出願システム **The Admissions Office**（以降、**TAO** システムと表記します。）を使って下記の手順に従い、出願期間内に**出願手続き**を行ってください。

### 【方法】

1. 下記URLにアクセスし、会員登録をクリックするとアカウント作成の画面が出ますので、必要事項を入力してアカウントを作成してください。  
<https://admissions-office.net/>
2. アカウント作成後、上記 URL からメールアドレスとパスワードを入力してログインし、「募集検索」メニューを利用し「東北大学/情報科学研究科」を検索し、**TAO** システム及び下記の指示に従って出願してください。
3. 出願に必要な書類は、以下の表のとおりです。**TAO** システムに入力またはアップロードする書類（A）と郵送で提出する書類（B）がありますので注意してください。なお、**TAO** システムへのアップロードの際に使用できるデータは、写真票のための写真ファイル及び PDF ファイルに限ります。

### 【出願期間】

#### (A) TAO システムでの出願期間

2026年5月15日（金）9：00から5月21日（木）23：59（日本時間）まで

#### (B) 郵送提出書類の受付期間

受付期間：2026年5月15日（金）から5月21日（木）まで（受付期間最終日必着）

郵 送 先：東北大学情報科学研究科教務係

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

- ・ 郵送提出書類は、以下の表「No. 10 郵送書類提出用封筒」に同封のうえ、速達・簡易書留郵便で郵送してください。
- ・ 窓口で提出する場合は、以下の表「No. 10 郵送書類提出用封筒」に同封のうえ、上記受付場所に設置の出願書類受付用ボックス（受付時間：土・日曜日を除く午前9時から午後4時30分まで）に提出してください。

No.	提出書類等	摘 要	提出方法
1	入学願書及び履歴書	TAO システムの入学願書フォームに必要事項を入力してください。	A
2	配 属 希 望 調 書	TAO システムの配属希望調書フォームに必要事項を入力してください。	A
3	写 真 票	TAO システムの写真票フォームに必要事項を入力してください。 ・ 正面・上半身・無帽・無背景の3か月以内に撮影したカラー写真（縦4：横3の比率） ・ アップロードできるファイルの拡張子は、.jpeg .jpg です。ファイルサイズの上限は20MBです。	A
4	卒業見込証明書又は学位授与見込証明書 もしくは 学位授与申請（予定）証明書及び修了見込証明書	在籍している大学の学長又は学部長の発行する卒業見込証明書、又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与見込証明書、もしくは短期大学長又は高等専門学校の学長が発行する学位授与申請（予定）証明書及び修了見込証明書	B

5	成績証明書	在籍している大学の学長又は学部長、又は高等専門学校の学 校長が発行したもの。高等専門学校専攻科に在籍している者 は、学科在籍期間の成績証明書も提出してください。	B
6	推薦書	下記 URL から所定の推薦書をダウンロードしてください。 <a href="https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html">https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html</a> 在籍している大学の学長又は学部長、又は高等専門学校の学 校長が発行し、情報・生命系群(2群)、機械・知能系群(3 群)及び土木群(4群)の志願者の場合は、席次をできる限 り記載してください。	B
7	受入承諾書	外国人の場合のみ。下記 URL から所定の受入承諾書をダウ ンロードしてください。 <a href="https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html">https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html</a> (受入れ予定教員が作成し、自署又は押印したもの)	A
8	検定料  30,000円を 5月20日までに右記 により支払いのうえ、 「検定料納付確認書」 を提出すること。	①下記 URL から所定の検定料納付確認書ファイルをダウンロー ドしてください。 <a href="https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html">https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html</a> ②検定料は、ATM(金融機関、コンビニエンスストア)やイン ターネットバンキング等をご利用のうえ、下記により納入 し、ATMの利用明細(写)又はインターネットバンキング の振込完了画面のコピー(振込先口座情報、金額、振込日、 振込依頼人名等がわかるもの)を検定料納付確認書に貼り付 けてください。 ※振込依頼人名は、必ず志願者本人のカナ氏名としてくださ い。  ※振込手数料は、志願者本人負担となります。  金額: 30,000円 納入期限: 5月20日【期限厳守】 銀行: 三菱UFJ銀行 銀行コード: 0005 支店: わかたけ支店 支店コード: 809 預金種別: 普通 口座番号: 2259391 口座名義: 国立大学法人東北大学 カナ: ダイ トホクダガク	A
9	住民票(在留資格が 明記されたもの)	日本に在留する外国人(在留期間が90日を超える者)のみ 提出。市区町村長の発行のもので3か月以内に発行されたも の。	B
10	郵送書類提出用封筒	市販の角形2号封筒(約24cm×約33cm)を準備のうえ、 下記 URL から所定のあて名票ファイルをダウンロードし、 必要事項を記入・カラー印刷のうえ、封筒の表に貼り付けて ください。 <a href="https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html">https://www.is.tohoku.ac.jp/jp/entrance/exam.html</a>	B
11	その他	学力を表す論文・報告書等がある場合は提出すること。	A 又は B

提出方法 (A) TAO システムに入力またはアップロードする書類

(B) 郵送で提出する書類

#### 4. 選 抜 方 法

入学者の選抜は、小論文、口述試験及び提出書類を総合して判断します。

志願者は、「研究室（分野）一覧」（p.10～p.12）及び本研究科ウェブサイト（<https://www.is.tohoku.ac.jp/laboratory/>）を参照して第1～7群のなかで希望する群を1つ選び、その選んだ群のなかから希望する研究室番号を選択して記入してください。最大で第3希望まで選択可能です。受験は選択した群（専門試験科目群）の試験を受けてください。群番号、研究室番号及び専攻の対応は、次の表のとおりです。また、募集単位の各群の試験内容は、p.8～に記載のとおりです。

専門試験科目群		研究室番号	専攻
群番号	名称		
1	数 学 群	A01-1, A01-2, A02-1, A02-2, A03, A04	情報基礎科学専攻
		B01-1, B01-2, B02-1, B02-2, B03	システム情報科学専攻
		D12	応用情報科学専攻
2	情報・生命系群	A05, A07, A08, A09, A10, A11, A13, A14, A16, A17, A18, A20, A21, A22	情報基礎科学専攻
		B04, B05, B06, B07, B08, B11, B12-1, B12-2, B13, B15, B16	システム情報科学専攻
		D01, D02, D04, D05, D07-1, D07-2, D08-1, D08-2, D10, D11, D13-1, D13-2, D15, D16	応用情報科学専攻
3	機械・知能系群	A06, A12, A15-1, A15-2, A19-1, A19-2	情報基礎科学専攻
		B09, B10-1, B14, B17, B18	システム情報科学専攻
		D03, D09-1, D09-2, D14	応用情報科学専攻
4	土 木 工 学 群	C11-1, C11-2, C12-1, C12-2, C13-1, C13-2	人間社会情報科学専攻
5	言語・メディア群	C01, C06, C14, C15	人間社会情報科学専攻
6	心 理 ・ 哲 学 群	C02, C03, C04, C05, C16	人間社会情報科学専攻
		D06	応用情報科学専攻
7	社 会 科 学 群	C07, C08, C09, C10	人間社会情報科学専攻

(1) 選抜試験日程

2026年7月6日に、p.8～に記載のとおり募集単位群ごとに行います。

(2) 試験会場及び試験日時

試験会場及び詳細については、TAOシステムにより受験票を送付する際にお知らせします。

## 5. 合格者の発表

2026年7月10日午後5時頃に合格者の受験記号番号を本研究科ウェブサイト (<https://www.is.tohoku.ac.jp/>) に掲載し、合格者に対しては、後日TAOシステムにより合格通知書を送付します。

## 6. 入学手続

合格者には、入学手続の案内を2027年2月中旬に郵送します。手続時期は、2027年3月中旬となります。

## 7. 必要経費

(1) 入 学 料 282,000 円 (予定額)

(2) 授 業 料

日本人学生等 : 前期分 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定額)

外国人留学生※: 前期分 450,000 円 (年額 900,000 円) (予定額)

※出入国管理及び難民認定法 (昭和二十六年政令第三百十九号) 別表第一の四の表の留学の在留資格をもって在留する者をいう。

(注1) 上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(注2) 東北大学在学中の授業料は、指定銀行の預金口座からの自動引落としにより、大学に納付していただきます。

## 8. 注 意 事 項

(1) 出願後は、出願取下げ、出願書類の内容変更は認めません。また、出願書類及び検定料は返付しません。ただし、機械・知能系群 (3群) 志願者のうち、書類審査 (6月中旬に審査結果を通知) で不可となった受験者については、先に納付した検定料30,000円のうち23,000円を返付します。

(2) 出願書類に虚偽の申告をした者については、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

(3) 入学前に重大な不祥事や迷惑行為等を起こし、またはこれらに関与した場合には、合格を取り消すことがあります。入学後であっても、同様の理由により入学許可を取り消すことがあります。

(4) 受験票は、TAOシステムからダウンロードしてください。試験日7日前になってもダウンロードできない場合は、情報科学研究科教務係に問い合わせてください。

(5) 受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので、相談を希望する者は、次の事項を記載した申出書を提出してください。申出書の様式は情報科学研究科教務係に問い合わせてください。申出書の提出を理由として、合否判定の際に不利に扱われることはありません。

\*相談の期限: 2026年5月8日まで

\*申出書に記載する内容

- ① 相談者の氏名・住所・電話番号
- ② 出身大学等
- ③ 受験上配慮を希望する事項



- ④ 修学上配慮を希望する事項
  - ⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
  - ⑥ 日常生活の状況
  - ⑦ その他参考となる資料（現に治療中の者は、医師の診断書を添付）
- (6) 情報科学研究科の入学試験成績開示は本学情報公開室が対応窓口です。  
<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>
- (7) 個人情報の取り扱いについて
- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期しています。
  - ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、入学前教育、追跡調査等、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）、修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係、並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）に利用します。
  - ③ 入試・教務関係の業務については、本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき適切な取扱いがなされるよう、必要な措置を講じます。
- (8) 教育・学習データ利活用について
- 本学では、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された個人情報を含むデータ（以下、「教育・学習データ」という。）を最新のデータ解析やAI技術を用いて分析し、エビデンスに基づいた教育を実施していくことが重要と考えています。
- そのため、「教育・学習データ利活用宣言」、「東北大学教育・学習データ取扱8原則」、「教育・学習データ利活用ポリシー」を定め、教育・学習データを有効かつ適正に利活用し、本学における教育・学習支援の充実・改善を図るとともに国民と人類の福利に貢献していきます。
- 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学後、教育・学習データに統合して取り扱います。
- URL：<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/studentinfo/education/08/education0801/>
- (9) 本学では、外国為替及び外国貿易法に基づき、国立大学法人東北大学安全保障輸出管理規程を定め、外国人留学生等の受入れに際し審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究テーマに制約がかかる場合があります。

2026年4月

東北大学大学院情報科学研究科

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

電話（022）795-5814

e-mail: is-kyom@grp.tohoku.ac.jp

<https://www.is.tohoku.ac.jp/>

## 募集単位群毎の試験日時及び試験内容

2027年4月

前期2年の課程 推薦入学特別選抜

群番号1 数学群	
小論文	7月6日 10:30～11:30 数学における基礎的な概念や用語の理解度を問う出題を含む。
口述試験	7月6日 13:00～ 出身大学（又は高等専門学校）において主として研究した数学の分野について20分程度で発表する（PCプロジェクター使用可）。なお、発表内容の要旨及び入学後の研究希望（A4判用紙に記載したもの）を、当日5部持参すること。

群番号2 情報・生命系群	
小論文	7月6日 9:30～11:00（集合時間9:00）
口述試験	7月6日 13:30～ 専門分野の基礎学力、卒業研究（予定）の内容、入学後の研究希望等について試問する（入学願書の「口述試験発表テーマ」の欄は記入不要）。
備考	推薦書には席次をできる限り記載してください。

群番号3 機械・知能系群	
書類審査	出願書類の内容により第1次選考を行います。 第1次選考合格者に対してのみ、第2次選考として小論文試験及び口述試験を行います。 なお、推薦書には席次をできる限り記載してください。 集合場所など、詳細については、3群教務担当から連絡します(Tel 022-795-7030)。
小論文	7月6日 10:00～11:00（集合時間9:30）
口述試験	7月6日 13:30～（集合時間13:15） 志望動機、希望研究分野、研究計画等について確認するとともに、希望する研究についての基礎学力、関連事項の理解度を確認する試問を行う（入学願書の「口述試験発表テーマ」の欄は記入不要）。

群番号4 土木工学群	
書類審査	推薦書には席次をできる限り記載してください。
小論文	7月6日 9:30～11:00（集合時間9:00） 土木工学における一般的な課題や研究テーマに関して1200字以内で論述させる出題を行う。
口述試験	7月6日 13:00～ 志望動機、希望研究分野、専門分野の基礎学力、卒業研究の予定内容等について試問する（入学願書の「口述試験発表テーマ」の欄は記入不要）。

群番号5 言語・メディア群	
小論文	7月6日 10:00～11:30
口述試験	7月6日 13:00～ 出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文（現在作成中のものも含む）について20分程度で発表（PCプロジェクター使用可）し、その内容及び今後の研究計画等について質疑応答する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図表等をA4判用紙に記載したもの）を、当日4部持参すること。

群番号6 心理・哲学群	
小論文	7月6日 10:00～11:30
口述試験	7月6日 13:00～ 出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文（現在作成中のものも含む）について20分程度で発表（PCプロジェクター使用可）し、その内容及び今後の研究計画等について質疑応答する。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図表等をA4判用紙に記載したもの）を、当日5部持参すること。

群番号7 社会科学群	
小論文	7月6日 10:00～11:30
口述試験	7月6日 13:00～ 出身大学で受けた教育の内容又は卒業論文（現在作成中のものも含む）又は将来の研究計画について20分程度で発表する（PCプロジェクター使用可）。なお、発表する内容に関する資料（発表要旨、図面等をA4判用紙に記載したもの）を、当日5部持参すること。

## 2027年度 東北大学大学院情報科学研究科「研究室（分野）一覧」

【2026年4月1日現在】

○各研究室（分野）の研究内容等は本研究科ウェブサイト（<https://www.is.tohoku.ac.jp/ip/laboratory/>）を参照してください。教員名が（未定）とある研究室は選べません。

群番号	名称	講座名	研究室（分野）名	研究室番号	教員名	専攻
1	数 学 群	情報基礎数理学講座	情報基礎数理学Ⅰ	A01-1	教授 木村 元	情報基礎科学 専攻
				A01-2	准教授 BAO YUANYUAN	
			情報基礎数理学Ⅱ	A02-1	教授 須川 敏幸	
				A02-2	准教授 松原= 許 宰榮	
			情報基礎数理学Ⅲ	A03	教授 田中 太初	
			情報基礎数理学Ⅳ	A04	教授 宮島 信也	
		システム情報数理学 講座	システム情報数理学Ⅰ	B01-1	教授 原田 昌晃	システム情報 科学専攻
				B01-2	准教授 船野 敬	
			システム情報数理学Ⅱ	B02-1	教授 内藤 貫太	
				B02-2	准教授 根元多佳子	
	統計数理学	B03	教授 荒木由布子			
	複雑系統計科学講座	複雑系統計科学	D12	客員教授 三分一史和 ※ 客員教授 小山 慎介 ※	応用情報科学 専攻	
	2	情報・生命系 群	情報応用数理学講座	数理情報学	A05	教授 大関 真之
計 算 科 学 講 座			計算理論	A07	(未定)	
			計算機構論	A08	教授 青木 孝文 准教授 伊藤 康一	
			知能集積システム学	A09	教授 張山 昌論 准教授 WAI DYASOORIYA HASITHA MUTHUMALA	
ソフトウェア科学講座			ファームウェア科学	A10	教授 川本 雄一 准教授 KOKETSU RODRIGUES TIAGO	
			ソフトウェア基礎科学	A11	教授 住井英二郎 准教授 松田 一孝	
			ワイヤレスネットワーク学	A22	教授 太田 香	
情報論理学講座			情報論理学	A13	教授 中野 圭介	
コミュニケーション論講座			コミュニケーション論	A14	教授 長谷川 剛	
情報セキュリティ論 講座			情報セキュリティ論	A16	教授 栗林 稔 准教授 酒井 正夫 准教授 磯邊 秀司	
広域情報処理論講座			広域情報処理論	A17	(未定)	
データ基礎情報学講座			データ基礎情報学	A18	准教授 三石 大	
再構成可能システム学 講座			再構成可能システム学	A20	教授 中原 啓貴	
大規模データ数理最適化 講座			大規模データ数理最適化	A21	教授 鈴木 顕	

群番号	名称	講座名	研究室(分野)名	研究室番号	教員名	専攻	
2	情報・生命系群	知能情報科学講座	アルゴリズム論	B04	教授 周 暁** 准教授 田村 祐馬	システム情報科学専攻	
			知能システム科学	B05	教授 篠原 歩 准教授 吉仲 亮		
			自然言語処理学	B06	教授 坂口 慶祐		
		生体システム情報学講座	情報生物学	B07	教授 大林 武		
			情報システム評価学	B08	教授 伊藤 健洋 准教授 全 眞嬉		
		音情報科学講座	音情報科学	B11	教授 坂本 修一		
		高次視覚情報学講座	高次視覚情報学	B12-1	教授 鯉田 孝和		
				B12-2	教授 Chia- Huei Tseng		
		情報コンテンツ学講座	情報コンテンツ学	B13	教授 北村 喜文* 准教授 藤田 和之		
		ソフトウェア構成論講座	ソフトウェア構成論	B15	教授 海野 広志		
		人工知能基礎学講座	人工知能基礎学	B16	教授 鈴木 潤		
		応用情報技術論講座	物理フラクチュオマティクス論	D01	(未定)		
			情報通信技術論	D02	(未定)		
			AI応用通信技術論	D16	教授 加藤 寧		
		応用生命情報学講座	生命情報システム科学	D04	教授 木下 賢吾 准教授 西 羽美		
			バイオモデリング論	D05	(未定)		
		情報通信ソフトウェア学講座	情報通信ソフトウェア学	D07-1	教授 中村 隆喜		
				D07-2	准教授 阿部 亨*		
	情報ネットワーク論講座	情報ネットワーク論	D08-1	教授 菅沼 拓夫			
			D08-2	准教授 後藤 英昭			
	ブレインファンクション集積学講座	ブレインファンクション集積学	D10	教授 山本 英明			
	健康情報学講座	健康情報学	D11	教授 鈴木 健弘 教授 伊藤 千裕 准教授 井上 淳 准教授 建部 俊介			
	先端応用データ科学講座	先端応用データ科学	D13-1	教授 志賀 元紀 准教授 孫 露			
			D13-2	教授 山田 和範			
	暗号プロトコル論講座	暗号プロトコル論	D15	教授 水木 敬明			
	3	機械・知能系群	情報応用数理学講座	計算数理科学	A06	(未定)	情報基礎科学専攻
			ソフトウェア科学講座	アーキテクチャ学	A12	(未定)	
			高性能計算論講座	高性能計算論	A15-1	教授 滝沢 寛之	
A15-2					准教授 佐藤 雅之		
先進的計算システム論講座			先進的計算システム論	A19-1	客員教授 佐野 健太郎※		
				A19-2	客員教授 佐藤 賢斗※		

群番号	名称	講座名	研究室(分野)名	研究室番号	教員名	専攻
3	機械・知能系群	知能ロボティクス学講座	イメージ解析学	B09	教授 岡谷 貴之	システム情報科学専攻
			知能制御システム学	B10-1	教授 橋本 浩一*	
			知能ロボティクス・AI分野	B18	教授 金崎 朝子	
		融合流体情報学講座	融合流体情報学	B14	教授 石本 淳	システム情報科学専攻
		実時間計算システム論講座	実時間計算システム論	B17	教授 鏡 慎吾	
		応用情報技術論講座	身体性知能ロボット学	D03	教授 昆陽 雅司	
		流動システム情報学講座	流動システム情報学	D09-1	教授 服部 裕司	
D09-2	准教授 廣田 真					
タフ・サイバーフィジカルAI学講座	タフ・サイバーフィジカルAI学	D14	教授 大野 和則 准教授 岡田 佳都	応用情報科学専攻		
4	土木工学群	人間社会計画学講座	空間計画科学	C11-1	(未定)	人間社会情報科学専攻
				C11-2	准教授 井上 亮	
		社会システム計画学	C12-1	教授 河野 達仁		
			C12-2	准教授 福本 潤也		
		交通制御学	C13-1	教授 赤松 隆*		
			C13-2	准教授 佐津川 功季		
5	言語・メディア群	人間情報学講座	言語情報学	C01	准教授 齊藤 いつみ	人間社会情報科学専攻
			言語テキスト解析論	C06	教授 小川 芳樹	
		メディア情報学講座	メディア文化論	C14	准教授 坂田 邦子 准教授 半田 幸子	
			情報リテラシー論	C15	准教授 長濱 澄	
6	心理・哲学群	人間情報学講座	学習心理情報学	C02	准教授 細田 千尋	人間社会情報科学専攻
			認知心理情報学	C03	教授 松宮 一道 准教授 和田 裕一	
			人間情報哲学	C04	(未定)	
			論理分析学	C05	教授 大森 仁	
		コミュニケーション心理学講座	コミュニケーション心理学	C16	(未定)	人間社会情報科学専攻
		応用生命情報学講座	認知情報学	D06	教授 松宮 一道	
7	社会科学群	社会政治情報学講座	コミュニケーション社会学	C07	教授 岡田 彩	人間社会情報科学専攻
			政治コミュニケーション論	C08	准教授 原田 勝孝	
		社会経済情報学講座	都市社会経済システム分析	C09	准教授 伊藤 亮	
			地域計量システム分析	C10	教授 藤原 直哉	

\*印の教員は、2028年3月退職予定です。

\*\*印の教員は、2029年3月退職予定です。

※印の教員を希望する場合は5月8日までに必ず情報科学研究科教務係にメールでお問合せください。

教務係 is-kyom@grp.tohoku.ac.jp